

令和2年度 第4回太宰府市障害者施策推進協議会 議事録（要約）

○日時

令和3年1月18日（月）19：00～19：40

○場所

市役所4階大会議室

○協議事項

議題1 第5次太宰府市障がい者プラン（第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画を含む）の素案について

○内容

■事務局あいさつ

■委員交代の報告

■配布資料の確認

■傍聴人入室（1名）

■議事

「太宰府市障害者施策推進協議会規則」第6条に基づき、議事進行を会長が行う。

議題1「第5次太宰府市障がい者プラン（第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画を含む）の素案について」

質疑

●相談支援体制の充実・強化等について

委員)

54頁の消費者被害対策の充実については、成年後見制度が十分に役割を果たすことが重要であると思います。啓発も重要ですが、「成年後見制度を活用することで推進する」といったことを1筆入れてはと思います。

事務局)

ありがとうございます。

委員)

56 頁「特別な配慮」という表現について、過去に、別の機会で「特別な」といった表現はいかがなものか、といった意見がありました。配慮は当然するものであって、「特別」なものではないと。表現の上で、考慮頂ければと思います。

事務局)

確認・修正させていただきます。

委員)

第4章に記載している各取り組みで「地域で支援を」といった内容を見ると、やはり地域包括ケアシステムのことが頭をよぎります。高齢分野と協議した上でのことになるとは思いますが、地域包括ケアシステムも念頭に置いた内容にしていただければと思います。

事務局)

入れるとすると、48 頁のところでしょうか。

委員)

様々な取り組みに絡んでくると思うので、高齢分野とも話をしながらご検討いただければと思います。

委員)

50 頁について、難病をもちながら就労を考えている人は、現実的にはなかなか難しい状況です。相談面でも、難病についての支援について触れていただければと思います。

また、45 頁の福祉サービス苦情解決委員会とは、市内に設置されているものでしょうか。

事務局)

「福祉サービス苦情解決委員会」については、名称等確認の上、文言を変更させていただきたいと思えます。福岡県社会福祉協議会が実施している委員会のひとつです。

■その他

事務局)

今後のスケジュールについて説明

事務局)

「発達障害情報・支援センター」発行のパンフレットについて説明

委員)

計画の進行管理についての話しもありましたので、今後の当協議会の役割等についてご説明いただけますか。

事務局)

当協議会の皆様には、次年度以降、PDCAのサイクルに基づく計画の進行管理として、取組の進捗状況について客観的視点から、ご意見いただければと思います。

事務局)

1月の末よりパブリックコメントを実施し、3月に計画の最終版を作成することを予定しています。第5回の協議会の開催については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、総合的に判断してまいりたいと考えております。

終了